

TAIWA SHAKYO DAYORI

たいわ 社協だより



仮設の夏にひとときの涼

大和町ボランティア

亘理町の仮設集会所サロンでかき氷提供

亘理町の被災者支援組織である亘理ささえあいセンターほっと（亘理町社会福祉協議会）からの依頼で亘理町内の仮設住宅団地の集会所にて、かき氷を交流サロン参加者に提供するボランティア活動を7回にわたって行いました。

亘理町では仮設住宅が7ヶ所に分散して建設され、その数は1,126戸に上ります。それぞれに仮設集会所があり、月に1度交流サロンが開かれ、8月はかき氷の他に輪投げやヴィオラ演奏などの催しが行われました。かき氷を手にした参加者からは「冷たくておいしいね～」「わざわざありがとう」との声があり、お代りをする方やお土産に持ち帰る方がいるなど大変喜ばれました。

CONTENTS

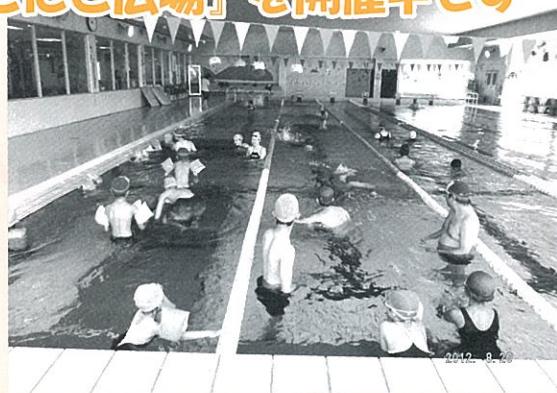
- P1 ● 仮設の夏にひとときの涼
ボランティア 亘理のサロンでかき氷提供
- P2~3 ● 社協・地域福祉関係記事
サロンと広場 開催中 にこ2きつず
宮床小学校ひだまりの丘見学 他
- P4~5 ● ボランティアセンターコーナー
ようこそ大和町へバスツアー 他
- P6 ● たいわ福祉情報掲示板
- P7 ● 地域へ発信！100文字いんふあ
- P8 ● ひだまりな人ズームアップ 他

毎月「にこにこサロン」と「にこにこ広場」を開催中です

大和町障害を持つ児童の親グループ にこ2きっす

今年度"にこにこ"では、みやぎ生協の『こ~ぷほっとわ~く基金』の助成を受け事業（サロン・広場・プチ運動会）を実施しています。その中でも好評だった第3回と第4回の「にこにこ広場水泳教室」を紹介します。

会場は、コーチ陣をはじめ多大なるご協力をいただいた『ピュアスポーツ大和スイミング』で、親子共々暑い夏に嬉しい事業となりました。最初は顔をつけるのも怖かった子ども達もプールの中の滑り台で「ジャブーン」となっても平気！何度も何度も滑り台に挑戦！！最後には「楽しい」と大喜びで、7月23日は25人、8月20日は37人と大賑わいでした。プール終了時には、きちんとピュアのスタッフ、コーチにみんなで声を合わせて「ありがとうございました」とお礼が言える子どもたち、追加で2回目の終了時には「来年もよろしくお願ひします」と来年度のお願いもするしっかり者の子どもたちでした。



《今後の活動予定》

●にこにこサロン

10月31日（水）、11月21日（水）、12月19日（水）

●にこにこ広場

10月13日（土）、11月24日（土）、12月23日（日）

●にこにこプチ運動会（広場同時開催）10月13日（土）

（にこにこきっす庶務の上田さんにご寄稿いただきました）

2年ぶりの歓声 身障協会体育大会

8月31日（金）、大郷町のフラップ大郷21にて第18回宮城県身体障害者仙台地方連絡協議会体育大会が開催されました。大和町からは協会員10名が参加し、熱戦を繰り広げました。昨年震災により中止となつたため2年ぶりの開催となつたこともあり、参加した選手たちは他町村の協会員と旧交を温めていました。



▲大和町チームは全8チーム中6位でした

大和町老人クラブ連合会大会結果

第31回ゲートボール大会

(6/22児童スポーツ広場)

総参加数 15チーム93名

優勝 大平上（鶴巣）

準優勝 北目（鶴巣）

第3位 鳥屋（鶴巣）

最高年齢賞

佐々木光雄さん（吉岡）

鶴田 武彦さん（大平中）

早川 春三さん（大平下）

大正9-10年生まれ 91歳



第17回ニュースポーツ大会

(9/5 総合運動公園)

●グラウンドゴルフの部

総参加数 団体：27チーム135名

個人：125名

団体優勝 もみじ二（宮床）

準優勝 舞野（落合）

第3位 下草（鶴巣）

個人優勝 佐藤俊一（反町上）

準優勝 鈴木康平（石倉）

第3位 佐々木宏太郎（舞野）

●ペタンクの部

総参加数 16チーム54名

優勝 大平上（鶴巣）

準優勝 吉岡B（吉岡）

第3位 吉岡A（吉岡）

最高年齢賞

（大会全参加選手のうち最高年齢者を表彰）

松浦はづ子さん（松坂）

桜井 延夫さん（大平下）

大正13年生まれ 88歳

皆様からの善意に感謝 売上金配分報告

まほろば夏まつりでの売上金（¥72,001）を以下の通り配分いたしました。

ご協力ありがとうございました。

◆亘理町でのかき氷提供

ボランティア活動経費 ¥41,644

◆熊本広域大水害義援金

（熊本県共同募金会） ¥30,357

チャリティーかき氷大盛況！ まほろば夏まつり



8月5日（日）、まほろばホールにて開催された「まほろば夏まつり」に社会福祉協議会がチャリティー100円かき氷で出店しました。当日は朝からとても暑く、子どもたちや家族連れなどが並び夕方までに720杯を売り上げました。

すごいものを見せてもらったよ 宮床小3年生 ひだまりの丘見学

7月10日（火）、宮床小学校3年生の児童7名が社会科学習の一環で大和町保健福祉総合センターひだまりの丘を訪れました。センター職員による説明を受けながら事務所や児童館、デイサービスセンターなどを見学した他、会議室で行われていた民生委員の会議にも急遽同席し、少しの時間でしたが交流を図りました。



感想

- ひだまりの丘は大和町の皆さんに愛されている所だと思います。また遊びに行きたいです。
- すごいものを見せてもらいました。それは車いすごと入れるお風呂です。
- デイサービスセンターに寝たまま入れるお風呂があったのでびっくりしました。
- 温泉の薬湯からハーブの香りがしたので入ってみたくなりました。
- 調理室はすごく広くて家の台所より設備が整っていたのですごい。
- 赤い羽根募金ができる自動販売機があるのもおどろきました。
- 芝生の上でお弁当をごちそうになりました。
- 児童館がすごく大きくてびっくりしました。
- 教科書では学べない多くのことを子どもたちは身に付けることができました。（先生）

サンサンキッズで遊ぼうよ

「サンサンキッズ」は未就学児と母親が集まる育児サークルです。ひだまりの丘を会場に月3回、室内遊びやプール、親子ヨガなど、のんびり楽しく活動しています。0歳から3歳頃の子どもが多く、現在16組34人の親子が在籍しています。同年代の子ども同士、ママ同士の仲間作りにとても役に立ちます。気軽に気持ちで遊びに来てみませんか。

問い合わせ：保健福祉課
TEL 345-7221



ご理解ご支援ありがとうございます 社協会費納入御礼

今年度も町内各世帯より社協への会員加入、会費納入をしていただきましたこと誠にありがとうございました。また各地区単位において福祉推進員である行政区長さんを中心とする班長さんや役員さんにお取りまとめいただきましたことにも心より御礼申し上げます。

社協の会員会費制度は、社協会員への加入を通して地域福祉に関わりを持つことで、一人ひとりの思いが「ふだんのくらしのしあわせ」へと還元されていく仕組みです。誰もが住み慣れた地域の中で互いに支え合い、安心して自分らしく生き生きと暮らせる地域社会を構築するため、この会費をもとに地域福祉のさらなる充実を図っています。ご協力ありがとうございました。

※特別・贊助会費納入者（個人・企業）のご芳名は第92号で掲載予定です。

「子育て通信」ができました



「子育て通信」は子育て中の保護者や町民の皆さんに子育て施設・サークルなどの行事や保健福祉関係情報などを提供するフリーペーパーです。作成したのは子育てサポートや児童館・保育所職員、スクールソーシャルワーカー、社協職員などがメンバーとなっている「たいわ家庭教育サポートチーム」（事務局：町生涯学習課）で、子育てにやさしい環境づくりなどを目的に活動しています。A4両面に2ヶ月分の予定がびっしり書き込まれた情報満載の子育て通信は健診会場や児童館などで配布中です。

「人権あんしん相談」 強化週間実施



▲人権擁護委員が施設を回りPRを行いました。

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間が9月10日から一週間にわたり実施され、電話相談窓口の受付時間の延長や土日の開設など様々な取り組みが行われました。

大和町ボランティアセンター

TEL・FAX 022-345-2156

E-mail taiwa-shakyo1967@poem.ocn.ne.jp

URL <http://www.taiwa-shakyo.or.jp>

バスで大和町をひと回り！～「ようこそ大和町へ」バスツア実施

6月18日(月)、東日本大震災により大和町に避難・移住された方向けの交流サロン「ようこそ大和町へ」は、大和町をぐるりと巡るバスツアーを行いました。

コースはひだまりの丘を出発、仙台北部中核工業団地を経由し、町内を大きくひと回りしながら宮床宝蔵で休憩、昼食は吉田ふるさとセンターで取りました。参加者12名、案内ボランティアと昼食準備ボランティア13名、運転手1名の計26名での楽しい交流会となりました。



▲花野果ひろばの前で記念撮影。皆さんとてもいい笑顔です。

参加者の声

- 大和町に来ても用事のあるところしかわからなかったので町の感じがつかめませんでした。今日は町内を案内してもらってとてもよかったです。久しぶりに楽しかった。
- このような企画に誘っていただきいてとても嬉しいです。
- くじ引きやあやつの心配りがとても嬉しかった。
- 来てよかったです。また参加します。

豊かな社会をめざして、これからも

大和町ボランティア友の会 設立30周年

町内外でボランティア活動を通じて社会貢献をしている大和町ボランティア友の会は設立30周年を迎えます。

この節目の年にあたり、先人や協力してくださった方々に感謝を込めた記念大会を11月に開催し、あゆみを振り返る記念誌を発行する予定となっています。

設立30周年にあたり

大和町ボランティア友の会 会長 高橋雪枝

平成23年3月11日に発生した巨大地震（東北地方太平洋沖地震）と巨大津波は、これまでに遭遇したことのない未曾有の災害となり、多くの尊い人命を奪うとともに壊滅的な被害をもたらしました。これまでの生活基盤のすべてを一瞬にして失い、夢も希望もなく苦悩の日々を余儀なくされてあられる方々のことと思うとき心が痛み慰めの言葉もありません。

大和町においても不幸にして犠牲になられた方や家屋等の被害にあわれた方々が相当数おられます。こうした実情に素早く救援の手（激励の諸手紙・義援・支援金等）を差し伸べてくれた人達や行政各機関に対し感謝の気持ちで一杯でございます。

大和町ボランティア友の会においては、小さな会ではありますが「今、私達が出来ることは何か。出来ることから、思いついたことから、今日からでも」と真剣な眼差しで具体的な意見が次から次と出ました。こんな体験ははじめてで、同時に当会会員の結束力をあらためて知ることが出来ました。まず、松島、利府、七ヶ浜、山元、亘理などのボランティア友の会に赴き諸活動のお手伝いをし、些少のお見舞金を差し上げま

した。その後、特に被害の大きかった近隣の七ヶ浜町に数回赴き災害ボランティアセンター内の清掃やボランティアの方々の受け入れ支援活動をしました。この時の会員の活動は積極果敢で素晴らしいものでした。

さて、当ボランティア友の会も本年で設立30周年を迎えることになりました。上述したように当ボランティア友の会の会員は、会の趣旨をよく理解し行動する素晴らしい会員です。この度の震災での活動を通して一層ボランティアのあるべき姿を会員ひとり一人が理解したことと確信いたしております。誇りに思っています。こうした実情の中で設立30周年の記念事業を行うことまさに時宜を得たものと信じてやみません。

最後になりましたが、これまで何かと当ボランティア友の会にご指導、ご支援くださいましたたくさんの皆様に厚く御礼申し上げます。

大和町ボランティア友の会設立30周年記念大会 開催のお知らせ

日 時：11月13日(火) 13:00～15:30

会 場：大和町市民研修センター

内 容：記念式典（感謝状の贈呈）

小松洋吉先生（東北福祉大学）による記念講演

※どなたでもご参加いただけます



被災者的心に寄り添うために 大和町ボランティア友の会役員研修会



▲役員17名が参加しました

7月10日（火）、ひだまりの丘において役員研修会が開催されました。

昨年の大地震発生以来、大和町ボランティア友の会役員のみなさんはこれまでの活動を行ないながら、会員のリーダーとして仮設集会所の支援や被災地の支援、被災避難者の支援など多方面にわたり大変重要な活動を継続して行なっています。そこで、ボランティアリーダーの方々の心身の健康と資質の向上のため、平成23年11月より震災復興に特化した「みやぎ心のケアセンター」より福地成医師および小室奈緒氏においていただき、「中長期の支援について」ご指導をいただきました。

地域でこんなボランティア ボランティアサークル紹介⑭ 「七ツ森舞踊会」



代表 川名 きよ江

七ツ森舞踊会川名教室は、会員12名で2つのグループでお稽古をしています。会員の年齢は60歳～90歳ですが、お稽古はもちろん、稽古後のお茶を飲む時間がとても楽しく、世間話や人生経験の話など、いろいろ話が弾んで皆で和やかに時間を過ごしています。

習った踊りを各種イベントや老人ホーム、施設等に慰问をしたり、チャリティー等ボランティア活動に生きがいを感じているところです。

ボランティアセ

手話をたくさん覚えたよ

夏休み小学生福祉体験講座

ボランティアセンターでは毎年夏休みを利用した福祉体験講座を開催しています。今年は8月2日（木）ひだまりの丘において手話通訳者の高橋佳子さんにご指導いただき、小学3年生から6年生の児童に加えて吉岡児童館児童クラブのお友達も参加し18名で手話を体験しました。「手話は耳の不自由な人が会話するときに使う言葉です」と説明を受けた後、あいさつ、天気、名前、数字、オリンピック、スポーツなどたくさんの手話を教えていただきました。

「自分の名前を覚えられてよかった。」「いろんな手話があるのがわかった。」「スポーツの手話が楽しかった。」「手話は楽しかった。」などの感想が聞かれ、講座が終わってからもオリンピックの手話を繰り返していました。



▲暑いけど手話の勉強がんばったよ！

フルタブ収集ボランティア

石川さくらさん、鈴木さだ子さん、吉岡児童クラブの皆さん、吉田マサイさん、吉岡婦人会上町支部の皆さん、宮床児童館の皆さん、高橋みつ子さん、高橋八重子さん、鈴木あや子さん、瀬戸さん、千葉裕子さん、船形コロニーの皆さん、小野原さん、川村ゆうとくん、川村なあきくん、いなべあゆりさん、岡本かなこさん、その他多くの匿名の皆さん環境ボランティアご苦労様です。

●フルタブ換金しました

9月10日、フルタブ150kgをリサイクル業者に持ち込んだところ3,150円になりました。フルタブ基金は累計6,211円です。



たいわ福祉情報掲示板

日時 場所 金額 対象 内容 申込
問い合わせ 持ち物 連絡先 TEL になります。

講座・案内

地域防災研修会

☎345-2156 大和町社会福祉協議会

東日本大震災発生から現在に至るまでの被災地での被災者支援活動や災害ボランティアの活躍などについて亘理町災害ボランティアセンター（現亘理ささえあいセンター）より講師をお招きしご講演いただきます。

④11月30日（金）10:00～11:45

まほろばホール

一般町民、ボランティア、区長、自主防災組織関係者、民生委員等

手話初級講座

☎345-2156 大和町ボランティアセンター

「手話ができたらなあ」と思ったことはありませんか。聴覚障害者とのコミュニケーション方法を学ぶ講座です。

④11月中の毎週木曜日（1日、8日、15日、22日、29日）10:00～12:00

ひだまりの丘 ￥500円

人権相談のお知らせ

☎225-5768 仙台法務局

あなたの笑顔、守られていますか？人権擁護委員、法務局職員が一緒になって相談及び救済に取り組みます。安心してご相談ください。

電話相談

全国共通人権相談ダイヤル

TEL0570-003-110

面接相談

仙台市青葉区春日町7-25

仙台法務局 6階

募集

宮城シニア美術展作品募集

☎223-1171 宮城県社会福祉協議会

生きがい健康課

あなたの作品を展出してみませんか。創作による作品を募集して展示します。

宮城県美術館 ④11月29日（木）～12月2日（日）までの4日間
募集対象：日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門

テーマ：自由 出展者規定：県内在住60歳以上、アマチュアの方。
出展料や規格がありますので詳しくはお問合せください。

イベント

ねんりんピック宮城・仙台2012

地域文化伝承館

ねんりんピックの開催に合わせて夢メッセみやぎにて県内老人クラブの展示（約20団体）やステージ発表（約40団体）などを楽しむいただける催しが開催されます。
大和町からは老人クラブ会員が「お立ち酒」の唄と踊りで参加します。

④10月13日（土）～15日（月）10:00～16:00（最終日は15:00まで）

夢メッセみやぎ

主催：厚生労働省・ねんりんピック実行委員会他 主管：全老連・県老連

東日本大震災により大和町へ避難または移住された皆様へ ようこそ大和町へ

☎345-2156 大和町ボランティアセンター
みんなでおしゃべりするサロンです。
申込不要。皆さんのお越しをお待ちしています。

④10月22日（月）、11月19日（月）

12月10日（月）、1月は未定です。

10:30～14:00 ひだまりの丘

￥無料

健康たいわ21推進大会

☎345-7221 大和町保健福祉課

心身の健康増進を目的とした大会を開催いたします。

④11月10日（土）開催

まほろばホール（大・小・会議室他）

子育てサロン開催のお知らせ

◆子育てサロンきらきら

④10月12日（金）、11月9日（金）、12月14日（金）、1月11日（金）、10:00～12:00

大和町町民研修センター 子育て支援ボランティアグループ・きらきら 代表・佐々木 342-2444

◆子育てサロンぽっぽこ

④10月18日（木）、11月15日（木）、12月20日（木）、1月17日（木）、10:00～12:00

杜の丘会館 子育てサロンぽっぽこ 代表・佐藤 358-9818

◆両サロン共通事項 0歳～未就学の子どもとその親、祖父母など
￥無料（お子さんに必要な飲み物・おやつなどはご持参ください）

おもちゃびょういん

ひまわり開院のお知らせ

☎090-8616-2636 おもちゃ病院ひまわり院長 勝又壊れたおもちゃをお持ち込みください。お子さんからお話しを伺いながらおもちゃドクターがその場で修理いたします。

④11月9日（金）10:00～12:00
子育てサロンきらきらと同時開催です。大和町町民研修センターお子さん、お孫さんと一緒においでください。

ひなたぼっこ会開催のお知らせ

☎345-2156 大和町ボランティアセンター
どなたでもご参加いただけるお茶飲み会です。

④10月18日（木）ひだまりの丘
④11月15日（木）ひだまりの丘
④12月20日（木）ひだまりの丘
④1月24日（木）ひだまりの丘
10:30～￥会費100円、申込不要

生活相談所開設日のお知らせ

☎345-2156 大和町社会福祉協議会

日常生活の困り事、心配事はありませんか？相談員が親身になってご相談に応じます。

④10月11日（木）、11月8日（木）、12月13日（木）、1月10日（木）、10:00～15:00 吉岡コミュニティセンター ￥無料

たいわ子育てサポート養成研修会

☎345-7508 大和町生涯学習課

家庭教育に関心のある方、子育てで悩んでいる方、参加してみませんか？

講演「親子のかかわり」
県スクールソーシャルワーカー 門脇祥子氏
発表「子育てサポートの実際」
子育てサロンきらきらメンバー
④10月17日（水）10:00～11:30
まほろばホール
￥無料

大和町家庭教育推進協議会本部
事業たいわ家庭教育サポートチーム
☎345-7508

講座案内、イベント告知、ボランティア募集など、地域や福祉関係の情報を掲載します。掲載したい情報がありましたら社会福祉協議会（TEL・FAX345-2156）までお寄せください。
※受付締切は平成25年1月5日です。



地域へ発信! 100文字 いんふあ

NPO法人 黒川こころの応援団

TEL 347-0028 FAX 343-7077 吉岡字館下47

心の迷い道。正しい答えがあるわけではなく、誰かと話したり、いつもと違う事をしたり、あるいは同じ事をしたり。慌てず急がず、人との関わりを捨てず、自分を否定せず、心に耳を傾けて…たたずむ道。未来はそこから。

大和町社協事務局＆ボランティアセンター

TEL/FAX 345-2156 吉岡字館下88 ひだまりの丘 内

ボラセンでプルタブを集めています。換金するにはアルミ缶収集の方が実は効率的なのですが、そこをあえてプルタブにしています。理由は“誰でも気軽にボランティアができるように！”との思いから。一緒に“ちょボラ”してみませんか？

大和町地域活動支援センター 工房ななつもり

TEL/FAX 345-2156 吉岡字館下88 ひだまりの丘 内

当センターの今回の行事は移動研修で蔵王の御釜に行きました。車内では楽しくゲームをしたり歌ったりでしたが、せっかくの御釜は濃霧のため見ることができず残念！でも有意義なひとときでした。

大和町地域包括支援センター

TEL 345-7241 FAX 345-7240 吉岡字西桧木1-1

基本チェックリストの結果、生活機能の低下が認められ要介護状態になる恐れのある方を対象に、いつまでもお元気に自立した生活を送っていただくための介護予防教室を開催いたします。対象となる方には通知が届きますので積極的にご参加下さい。

地域支援センター ぱれっと

TEL 344-3596 FAX 344-3595 吉岡字南金谷下8-7

今年の「もりの子」は、登録者16名にて、7月3回、8月6回七ツ森希望の家を利用して日中の一時預かりを行っています。プール遊びは勿論のこと、ポニー乗馬、ドライブ、作品づくりなど元気に楽しく過ごしています。

支援施設 あさいな

TEL 347-8080 FAX 346-2120 宮床字摺萩24-4

24年度から短期入所サービスの受入枠を増員しました。（1日10名）男性はすでにいっぱいの状況ですが、女性は若干の余裕がありますので、利用を希望される方は、お気軽にご相談ください。

養護老人ホーム 偕楽園

TEL 346-2221 FAX 346-2222 小野字前沢31-1

地域の夏祭りで当園で収穫した「玉ねぎ・じゃが芋」等を販売しました。ふぞろいでも、安くておいしいと好評でした。皆様からの喜びの声をききたく畑作業に元気でがんばっています。来年もお楽しみに！

NPO法人 ふれあい

TEL 346-5008 FAX 346-5044 宮床字下小路46-1

デイサービスセンターのんきの紹介をさせていただきます。場所は宮床大柵地区にあって、定員10名で誰でもご利用できる事業所です。のんきでは仙台・古川から来ている調理員の方が四季にあった、またひとり一人の希望をとった料理で、皆様方から大変好評です。

特別養護老人ホーム 和風園

TEL 346-2229 FAX 346-2305 小野字前沢1

毎年9月、当園では長寿を祝う会を開催しています。今年の御祝い対象者は、最高齢者百一歳1名、百歳2名、白寿4名・米寿11名・喜寿4名・新規敬老者が4名居ります。ボランティアによる歌・踊り等のアトラクションや寿膳で楽しい一時を過します。

介護老人保健施設 希望の杜

TEL 344-3232 FAX 344-3231 吉田字新要害10番地

夏の暑さも一段落。希望の杜は、まだ熱さ全開で利用者さん・職員共に毎日元気に過ごしています。夏祭りが終われば敬老会。様々な行事で共に笑い・育み、「生涯現役・生涯青春」で楽しみましょう。体験利用無料！

特別養護老人ホーム まほろばの里たいわ

TEL 779-7785 FAX 779-7786 吉田字高田西34番地

早いもので、開所して5ヶ月目を迎ました。これまでに、夏祭り、バーベキュー、外出ツアー、敬老会など、様々なイベントを開催して参りました。今後は地域の方々とも一緒に開催したいと思いますので、是非、遊びにお立ち寄り下さい。

在宅心身障害者保養施設 宮城県七ツ森希望の家

TEL/FAX 345-3701 吉田字上童子沢21

10月15日から震災で破損した個所の補修工事が始まります。約1ヶ月間の工事予定で、一部利用ができなくなる所があります。ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

障害者支援施設 宮城県船形コロニーかまくら園

TEL 345-4856 FAX 344-0951 吉田字上童子沢21

船形コロニーかまくら園は、自閉症及び自閉的傾向のある方や重い知的障害で當時目を離すことが出来ない方等が利用しており、園内や所外活動場所で創作・社会体験活動等をする他、利用者の希望に合わせた個別外出等に取り組んでいます。

鶴巣桜の家

TEL 347-7181 FAX 343-2272 鶴巣下草字観音堂68-1

今年は暑い夏でしたね！桜の家では、8月の行事でスイカ割を行いました。いつも穏やかなおばあちゃんもすごい力で叩きました「なんだやいでごだ！ほだぬいぎなりただがねえ～でけさいん(ε^ε)」スイカの気持ち！

好きな踊りを楽しんで

東流東泉会会長 畑谷太一郎さん



畠谷太一郎さん プロフィール
(はたや たいちろう)

趣味はグラウンドゴルフで、中町老人クラブ白社会会長。

「馬耕の時代からずっと農業をしている」専業農家で、今でも朝の涼しいうちに田畠に出ていているという
1935年(昭和10年)生まれの77歳。

東流東泉会は、チャリティーダンスショーを平成7年からほぼ毎年続いている新舞踊の会で、各地のお祭りや福祉施設などにも精力的に回りボランティア活動を行っています。会長の畠谷太一郎さんに会の歴史と活動の様子などを伺いました。

きっかけは阪神大震災

東流東泉会は、平成元年に開かれた「東流吉岡教室」を前身とし、平成2年に「東流吉泉会」と改称し大和町文化協会に加盟、活動を本格的に始めました。



▲東流チャリティーダンスショーにて

その後恒例行事となり、社協への寄付や大規模災害の被災地への義援金の送金などが毎年続けられました。

ビデオ係から舞踊の世界へ

畠谷さんの芸歴は平成3年から先に舞踊を始めていた奥様のビデオ撮影係として同行していたある日、「一人欠けたから入ってくれ」と言われ初めて踊ったという意外なエピソードを語ってくれました。

畠谷さんの感想は「ビデオで動きを見て、いたからうまくできた」そうです。

ところが最近は少し動きが鈍くなってきた自分の身体のことが気になります。そこで、今は少し動きが鈍くなっています。今年6月のチャリティーショーが節目の15回を迎えたから最後にしようかな。でも習慣で来年の会場を予約していました。頑張れるうちにショーケースで福祉に貢献していくよ」とはにかみながらも前向きなご発言が聞かれました。

取材中、「好きなことだから楽しい」と何度もあつしゃついたのが印象的な畠谷さん。12月9日には文化協会加盟グループが主催する「唄と踊りのチャリティーショー」が控えています。今年も会場いっぱいのお客さんが集まる事でしょう。

現在の「東流東泉会」となったのは平成8年のことで、同時に二代目会長に畠谷さんが就任、その翌年からまろばホールを会場と

する現在の形の「東流チャリティーダンスショー」が始まりました。事前に調整したり、出演者に会うため飛び回つたりと苦労も多いそうですが、「たくさん人の協力をいただきながら、夫婦で一緒に同じことをして、とにかく楽しいです」と柔軟な笑顔で語ります。その人柄と踊りに惹かれて、今では町内その他、仙台、古川などに約50人の生徒さんが付いているそうです。

好きな踊りを楽しんで

マドロップスや殷賀など主な演目とする東泉会のショードはいつも満員です。敬老会や福祉施設でのボランティア活動もとても喜ばれ、活動数はなんと年間約50回。畠谷さんは「きっと昔の踊りだから懐かしいのでしょうかね」と分析し、自らも好きな踊りを楽しんでやっているからここまで続いていると話します。

ところが最近は少し動きが鈍くなったり、引退の一文字もちらつくなっています。今年6月のチャリティーショーが節目の15回を迎えたから最後にしようかな。でも習慣で来年の会場を予約していました。頑張れるうちにショーケースで福祉に貢献していくよ」とはにかみながらも前向きなご発言が聞かれました。

取材中、「好きなことだから楽しい」と何度もあつしゃついたのが印象的な畠谷さん。12月9日には文化協会加盟グループが主催する「唄と踊りのチャリティーショー」が控えています。今年も会場いっぱいのお客さんが集まる事でしょう。

(平成24年6月16日～9月15日)

あたたかい善い
あります

お知らせ

地域防災研修会

とき 11月30日(金)10:00～
ところ まほろばホール
講師 亘理ささえいセンターほか
(亘理町社協)佐藤寛子氏
東日本大震災発生から現在に至るまで、復興を支えるボランティア活動や地域の支え合いなどの視点から振り返ります。
貴重な機会をお見逃しなく!
問合せ: 大和町社協 TEL345-2156



▲あさひな農協
葬祭センター様より

日本エンカフオンレコード	金	四、〇〇〇円
佐々木博子	金	一三、五一三円
石川 富三	金	二〇、〇〇〇円
匿名様	五	〇〇〇円
石川 富三	金	三十kg
佐々木博子	金	米米kg
日本エンカフオンレコード	金	米米kg
佐々木博子	金	三十kg
石川 富三	金	米米kg
匿名様	五	〇〇〇円
石川 富三	金	三十kg
佐々木博子	金	米米kg
日本エンカフオンレコード	金	三十kg

あさひな農業協同組合
葬祭センター
宮城県年金受給者協会
仙台北支部
葬祭センター様より

編集後記

仮設住宅交流サロンでの「冷たく美味しいかき氷」。復興道半ばの被災地の皆さんの中に、ひと時の清涼感と広い思いやりの温かみを感じて貰えたことでしょう。

今回の亘理町での7回の活動と共に、発災以来各地で被災者支援活動を続ける大和町ボランティアの皆さんに、衷心より敬意と感謝を申し上げます。復興に向けこうした交流の輪が実り、地域関係機関連携により一日も早く元の生活に戻されることを願つてやみません。(編集委員 大場)

【発行・編集】社会福祉法人 大和町社会福祉協議会

TEL・FAX: 022-345-2156



〒981-3621

大和町吉岡字館下88 大和町保健福祉総合センター(ひだまりの丘)内

URL <http://www.taiwa-shakyo.or.jp> E-mail: taiwa-shakyo1967@poem.ocn.ne.jp